

399) 待宵草

待たされるのは決まって僕だ 君はごめーン！のたったひとこと
待たされるって好きじゃないけど それでもいつも僕が待ってる
不公平だと思うけれども 僕があいつに惚^ほれてるからだ
怒ってみても直らないから 女ってのはズズシクできてる

おかげで僕はけっこう読書家 デイトの時は本を持ってく
時には文庫 時には雑誌 時に新聞だから博識
ちなみに僕はA型人間 あいつは身勝手O型女
血液型の本も読んだが だからなんとか続いたのかも

ある日あいつは2時間遅れた 僕はベンチでずっと待ってた
さすがの僕もこの時ばかりは 2時間分の怒り爆発
するとあいつはもっと爆発 わたしの方は3年待ったと
持ってるものを僕に投げつけ 子供のようにワーッと泣いた

僕のプロポーズずっと待ったと これには僕もいささかまいった
それで僕たち似た者夫婦 待つのは今でも決まって僕だ
結構楽しくやってるけれど できれば待たせる役をやりたい
明日は最初の結婚記念日 どっちが待つかお楽しみです

やっぱり僕が10分待った だからあいつが勘定払った
待たされるのもいいと思った それでは皆さんお休みなさい